

第2回 LBA フォーラム (WEB)

「ポストコロナ社会における
ランドスケープ経営を考える」日時 令和2年10月12日(月) 18:00~20:00
(オープニング映像 17:30~)

主催：ランドスケープ経営研究会 (LBA)

共催：(一社)日本公園緑地協会、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会

開催趣旨

新型コロナウイルスは社会生活に大きな影響を与え、人も社会も多くのダメージを受けています。しかし、with コロナを通じて形成される新たなライフスタイルが定着するポストコロナ社会を見据え、構築していく行動が必要です。また、with コロナのまちとオープンスペースの使われ方には、様々な変化が見られています。公園をはじめとする緑とオープンスペースは、その役割やあり方がこれまでとは大きく変わり、社会課題解決の中心的舞台になろうとする強い意志が求められているといえるのではないのでしょうか。

そこで、新たな時代の緑とオープンスペースのビジネスモデル構築をミッションとする LBA として、「ポストコロナ社会でのランドスケープ経営」のあり方を皆様とともに考えていくことといたしました。フォーラムはWeb会議の形式とし、シリーズ化していく予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- 参加費：無料
- 参加条件：Web (Zoom) 配信の視聴環境がある方
- 定員：300人 (会員・非会員を問わずどなたでもご参加いただけます。)
- CPD：本フォーラムは、造園CPD認定プログラムとして申請中です
- 問合せ先：ランドスケープ経営研究会：矢部
〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-3-7 近江会館8階
TEL 03-3662-8270 FAX 03-3662-8268 Mail info@lba-j.org
- 申込方法：[LBA 申込フォームにご記入ください](#) (QRコードや[研究会HP](#)からもアクセスできます。)
- 申込期限：令和2年10月7日(水)まで ※FAXやメールでの申込はできませんので、ご注意ください。
- 参加方法：申込者様に10月8日にZoomのアクセス先をE-mailに送信します。
当日は、開始30分前17:30よりオープニング映像(15分×2回)を流します。
本フォーラムの内容に関連しますので、この時間帯にアクセスし、ご視聴することをお勧めします。



0

17:30 ~ 18:00

コロナ禍における世界の公園・オープンスペースの映像（オープニング）

1

18:00 ~ 18:15

LBA から趣旨説明と仮説の提示



萩野 一彦（はぎのかずひこ）

ランドスケープ経営研究会（LBA）代表幹事
（株）ランドプランニング代表取締役 / 千葉大学客員教授 / 博士（工学） / RLA / 技術士

1982年千葉大学園芸学部卒業。(株)オオバ勤務を経て、日本大学理工学部客員教授、早稲田大学芸術学校、千葉大学大学院、工学院大学建築学部非常勤講師、(株)プランニングネットワーク上席技師長などを歴任後、現職。ランドスケープを軸とした総合的まちづくりの計画デザイン実務・教育・研究・社会活動を行ってきた。

2

18:15 ~ 18:45

「コロナ禍のニューヨークに学ぶまちと公園の在り方」



島田 智里（しまだちさと）

ニューヨーク市在住・ニューヨーク市公園局 都市計画&GIS スペシャリスト

京都府立大学農学部を卒業後、2007年にニューヨーク市立ハンター校で都市計画修士号取得。現在、ニューヨーク市公園管理局で、自然環境のマネジメントをはじめ地理情報システム（GIS）による空間分析を通して緑のまちづくりに従事。特にこの10数年、ニューヨーク市は町を上げて持続可能なまちづくりを目指しており、公園局も誰もが利用できる平等で活気ある公園のデザインと開発、公共空間を利用した減災、都市緑化を推進する事業に力をいれている。

3

18:45 ~ 19:15

**「With コロナにおける公園等の活用
／ ニューノーマルにおける公園・広場の新たな活用方策の検討」**



折原 夏志（おりはらなつし）

独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部
基盤整備計画部 担当部長（景観・環境）

1989年7月：住宅・都市整備公団（現都市再生機構）入社、2011年4月：首都圏ニュータウン本部緑環境整備チームチームリーダー、2018年4月：東日本都市再生本部東日本公園事務所所長、2019年4月から現職：東日本都市再生本部基盤整備計画部担当部長（景観・環境）

4

19:15 ~ 20:00

意見交換（チャットでの質問・意見を整理し会場で回答・議論）